



【ペムレキセド+タグリッソ療法について】



様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
			パンビタン散	葉酸です	1日1回 内服	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
デキサート注	吐き気止めです	15分	💧																					💧
ペムレキセド注	抗がん剤です	10分	💧																					💧
タグリッソ錠	抗がん剤です	1日1回内服	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯	🍯

※ ペムレキセド注による副作用軽減のため、パンビタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコバル(ビタミンB12)の注射を行います。

😊 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	食欲不振・吐き気																							
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	下痢																							
		便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水のような便が出るときはお知らせ下さい。																						
検査値	口内炎																							
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																						
	皮膚症状(皮疹、乾燥、爪囲炎など)																							
		にきびのような発疹がでたり、皮膚が乾燥してひび割れができることがあるので、保湿剤を使うなどして予防しましょう。																						
検査値	白血球減少																							
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																							
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
検査値	血小板減少																							
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						
	肝機能低下																							
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																						

間質性肺炎、QT間隔延長、うっ血性心不全、左室駆出率低下



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。